

指導計画・評価資料

3年

1. 生き物をさがそう

【単元の目標】
身の回りの生物を探す中で、これらのようすや周辺の環境，体のつくりに着目して，それらを比較しながら，生物と環境とのかかわり，生物の体のつくりを調べる活動を通して，それらについての理解をはかり，観察などに関する技能を身につけるとともに，おもに差異点や共通点をもとに，問題を見いだす力や生物を愛護する態度，主体的に問題解決しようとする態度を育成する。

※各観点の評価は，「1. 生き物をさがそう」「3. チョウを育てよう」「こん虫のかんさつ」を通して計画している。

次	指導計画	評価規準（B基準）と評価手法
単元導入	生き物をさがそう 校庭や野原などで，生き物をさがそう。	態①／身の回りの生物に進んでかかわり，他者とかかわりながら生物を見つけようとしているかを確認する。（行動観察・発言）
第1次	生き物のかんさつしよう 見つけた生き物を紹介し合い，観察の準備をしよう。	思①／見つけた生物のようすについて，詳しく知りたいことを考え，表現しているかを確認する。（発言・記述分析）
	見つけた生き物は，どんなようすだったのだろうか。 観察1 春の生き物のかんさつ	知③／身の回りの生物のようすを，虫眼鏡などを正しく扱いながら調べ，わかりやすく記録しているかを確認する。（行動観察・記録分析）
		思②／身の回りの生物について，そのようすや周辺の環境に着目して比較し，差異点や共通点をもとに考察し，自分の考えを表現しているかを評価する。（発言・記述分析）
		知①／生物は，色，形，大きさなど，姿に違いがあることを理解しているかを評価する。（記述分析・ペーパーテスト）

2. たねをまこう

【単元の目標】
植物を育てる中で，これらのようすや周辺の環境，成長の過程や体のつくりに着目して，それらを比較しながら，植物の成長のきまりや体のつくりを調べる活動を通して，それらについての理解をはかり，観察などに関する技能を身につけるとともに，おもに差異点や共通点をもとに，問題を見いだす力や生物を愛護する態度，主体的に問題解決しようとする態度を育成する。

※各観点の評価は，「2. たねをまこう」「植物のつくりと育ち」「花のかんさつ」「植物の一生」を通して計画している。

次	指導計画	評価規準（B基準）と評価手法
単元導入	たねをまこう たねをまいて，植物がどのように育つか，調べていこう。	思①／植物の育ちについて問題を見だし，自分の考えを表現しているかを確認する。（発言・記述分析）
第1次	たねまき 育てたい植物のたねをまこう。	知②／たねのまき方を知り，正しくたねをまいているかを確認する。（行動観察）
		態①／植物の育ちについて進んでかかわり，他者とかかわりながら問題解決しようとしているかを確認する。（行動観察・発言）
第2次	めが出た後のようす たねから芽が出た後は，どのように育っていくのだろうか。 観察1 植物の育ち	知②／植物の栽培をしながら，虫眼鏡や紙テープなどを正しく扱い，その成長をわかりやすく記録しているかを評価する。（行動観察・記録分析）
		思②／植物どうしを比較して，差異点や共通点をもとに，植物はどのように育つか考え，表現しているかを評価する。（発言・記述分析）

3. チョウを育てよう

【単元の目標】 身の回りのチョウについて，探したり育てたりする中で，これらのようすや周辺の環境，成長の過程や体のつくりに着目して，それらを比較しながら，チョウの成長のきまりや体のつくりを調べる活動を通して，それらについての理解をはかり，観察などに関する技能を身につけるとともに，おもに差異点や共通点をもとに，問題を見いだす力や生物を愛護する態度，主体的に問題解決しようとする態度を育成する。
--

※各観点の評価は，「1. 生き物をさがそう」「3. チョウを育てよう」「こん虫のかんさつ」を通して計画している。

次	指導計画	評価規準（B基準）と評価手法
単元導入	チョウを育てよう チョウはどこで何をしているのか，話し合ってみよう。	思①／チョウの育ちや成虫の体のつくりについて問題を見だし，自分の考えを表現しているかを評価する。（発言・記述分析）
第1次	チョウの育ち チョウは，どのように育っていくのだろうか。 観察1 たまごやよう虫の育ち	知③／チョウの卵や幼虫を飼育しながら，虫眼鏡などを正しく扱い，その成長をわかりやすく記録しているかを評価する。（行動観察・記録分析）
		思②／チョウの卵や幼虫がどのように育つか，観察結果をもとに考え，表現しているかを確認する。（発言・記述分析）
		態①／チョウについて進んでかかわり，他者とかかわりながら問題解決しようとしているかを評価する。（行動観察・発言）
	さなぎは，どのように変わっていくのだろうか。 観察2 さなぎのようす	思②／チョウが卵から成虫までどのように育つか，観察結果をもとに考え，表現しているかを評価する。（発言・記述分析）
		知②／チョウの育ち方には一定の順序があることを理解しているかを評価する。（記述分析・ペーパーテスト）
第2次	チョウの体のつくり チョウの成虫の体は，どんなつくりになっているのだろうか。 観察3 チョウのせい虫の体のつくり	知③／チョウの成虫の体のつくりについて，虫眼鏡などを正しく扱いながら調べ，わかりやすく記録しているかを確認する。（行動観察・記録分析）
		知②／チョウの成虫の体は，頭，胸および腹からできていることを理解しているかを評価する。（記述分析・ペーパーテスト）
まとめ～つなげよう	まとめノート／たしかめよう つなげよう（カイコガときぬ糸）	態②／チョウの育ちや成虫の体のつくりについて学んだことを学習や生活に生かそうとしているかを評価する。（行動観察・発言・記述分析）

植物の育ちとつくり

【単元の目標】 植物を育てる中で，これらのようすや周辺の環境，成長の過程や体のつくりに着目して，それらを比較しながら，植物の成長のきまりや体のつくりを調べる活動を通して，それらについての理解をはかり，観察などに関する技能を身につけるとともに，おもに差異点や共通点をもとに，問題を見いだす力や生物を愛護する態度，主体的に問題解決しようとする態度を育成する。
--

※各観点の評価は，「2. たねをまこう」「植物のつくりと育ち」「花のかんさつ」「植物の一生」を通して計画している。

次	指導計画	評価規準（B基準）と評価手法
第1次	植物が育つようす 植物は，どのように育っているのだろうか。 観察1 植物の育ち	態①／植物の育ちについて進んでかかわり，他者とかかわりながら問題解決しようとしているかを確認する。（行動観察・発言）
		知②／植物の育ちについて，虫眼鏡や紙テープなどを正しく扱い，その成長をわかりやすく記録しているかを評価する。（行動観察・記録分析）
第2次	植物の体のつくり 植物の体は，どんなつくりになっているのだろうか。 観察2 植物の体のつくり	思②／植物の体のつくりについて，複数の種類を比較して，差異点や共通点をもとに考察し，自分の考えを表現しているかを評価する。（発言・記述分析）
		知①／植物の体は，根，茎および葉からできていることを理解しているかを評価する。（記述分析・ペーパーテスト）

4. 風とゴムの力のはたらき

【単元の目標】 風とゴムの力とものの動くようすに着目して，それらを比較しながら，風とゴムの力のはたらきを調べる活動を通して，それらについての理解をはかり，実験などに関する技能を身につけるとともに，おもに差異点や共通点をもとに，問題を見いだす力や主体的に問題解決しようとする態度を育成する。

次	指導計画	評価規準（B基準）と評価手法
単元導入	風とゴムの力のはたらき 身の回りの風やゴムについて，話し合ってみよう。	思①／身の回りの風の力のはたらきについて問題を見いだし，自分の考えを表現しているかを確認する。（発言・記述分析）
第1次	風力のはたらき 風の強さを変えると，ものを動かすはたらきは，どのように変わるのだろうか。 活動 風で動く車をつくって動かそう 実験 1 風の強さと車が動ききより	思①／風の強さと車が動く距離の関係について，問題を見いだしているかを評価する。（発言・記述分析）
		知③／風の力のはたらきについて，送風機などを正しく扱いながら調べ，結果をわかりやすく記録しているかを評価する。（行動観察・記録分析）
		思②／風の力のはたらきについて，実験で得られた結果を比較して考察し，自分の考えを表現しているかを確認する。（発言・記述分析）
		知①／風の力は，ものを動かすことができること，また，風の力の大きさを変えると，ものが動くようすも変わることを理解しているかを評価する。（記述分析・ペーパーテスト）
		態①／風の力をはたらかせたときの現象に進んでかかわり，他者とかかわりながら問題解決しようとしているかを評価する。（行動観察・発言）
第2次	ゴムの力のはたらき ゴムを伸ばす長さを変えると，ものを動かすはたらきは，どのように変わるのだろうか。 活動 ゴムで動く車をつくって動かそう 実験 2 ゴムをのばす長さと車が動ききより	知③／ゴムの力のはたらきについて，器具を正しく扱いながら調べ，結果をわかりやすく記録しているかを確認する。（行動観察・記録分析）
		思②／ゴムの力のはたらきについて，実験で得られた結果を比較して考察し，自分の考えを表現しているかを評価する。（発言・記述分析）
		知②／ゴムの力は，ものを動かすことができること，また，ゴムの力の大きさを変えると，ものが動くようすも変わることを理解しているかを評価する。（記述分析・ペーパーテスト）
まとめ～つなげよう	まとめノート／たしかめよう／活用しよう つなげよう（ゴムノキ）	態②／風とゴムの力のはたらきについて学んだことを学習や生活に生かそうとしているかを評価する。（行動観察・発言・記述分析）

花のかんさつ

【単元の目標】 植物を育てる中で，これらのようすや周辺の環境，成長の過程や体のつくりに着目して，それらを比較しながら，植物の成長のきまりや体のつくりを調べる活動を通して，それらについての理解をはかり，観察などに関する技能を身につけるとともに，おもに差異点や共通点をもとに，問題を見いだす力や生物を愛護する態度，主体的に問題解決しようとする態度を育成する。
--

※各観点の評価は，「2. たねをまこう」「植物のつくりと育ち」「花のかんさつ」「植物の一生」を通して計画している。

次	指導計画	評価規準（B基準）と評価手法
第1次	花がさいたようす 植物は，どのように育っているのだろうか。 観察 1 植物の育ち	態①／植物の育ちや花のようすについて進んでかかわり，他者とかかわりながら問題解決しようとしているかを確認する。（行動観察・発言）
		知②／植物の育ちや花のようすについて，虫眼鏡などを正しく扱い，その成長をわかりやすく記録しているかを評価する。（行動観察・記録分析）

5. こん虫のかんさつ

【単元の目標】 身の回りの昆虫について，探したり育てたりする中で，これらのようすや周辺の環境，成長の過程や体のつくりに着目して，それらを比較しながら，生物と環境とのかかわり，昆虫の成長のきまりや体のつくりを調べる活動を通して，それらについての理解をはかり，観察などに関する技能を身につけるとともに，おもに差異点や共通点をもとに，問題を見いだす力や生物を愛護する態度，主体的に問題解決しようとする態度を育成する。
--

※各観点の評価は，「1. 生き物をさがそう」「3. チョウを育てよう」「こん虫のかんさつ」を通して計画している。

次	指導計画	評価規準（B基準）と評価手法
単元導入 第1次	こん虫のすみか どこに，どんな昆虫がいるのだろうか。 観察1 こん虫のすみか	態①／身の回りの昆虫について進んでかかわり，他者とかかわりながら問題解決しようとしているかを評価する。（行動観察・発言）
		思②／身の回りの昆虫と環境とのかかわりについて，複数の昆虫を比較して考察し，自分の考えを表現しているかを確認する。（発言・記述分析）
		知①／生物は，周辺の環境とかかわって生きていることを理解しているかを評価する。（記述分析・ペーパーテスト）
第2次	こん虫の体のつくり 昆虫の成虫の体は，どんなつくりになっているのだろうか。 観察2 こん虫のせい虫の体のつくり	知②／昆虫の成虫の体は頭，胸および腹からできていることを理解しているかを評価する。（記述分析・ペーパーテスト）
第3次	こん虫の育ち 昆虫は，どんな育ち方をするのだろうか。 観察3 こん虫の育ち	思②／昆虫の育ち方について，複数の昆虫を比較して考察し，自分の考えを表現しているかを評価する。（発言・記述分析）
		知②／昆虫の育ち方には一定の順序があることを理解しているかを評価する。（記述分析・ペーパーテスト）
まとめ～ つなげよう	まとめノート／たしかめよう／活用しよう つなげよう（こん虫のかくれんぼ，こん虫をまねる）	態②／身の回りの昆虫について学んだことを学習や生活に生かそうとしているかを評価する。（行動観察・発言・記述分析）

植物の一生

【単元の目標】 植物を育てる中で，これらのようすや周辺の環境，成長の過程や体のつくりに着目して，それらを比較しながら，植物の成長のきまりや体のつくりを調べる活動を通して，それらについての理解をはかり，観察などに関する技能を身につけるとともに，おもに差異点や共通点をもとに，問題を見いだす力や生物を愛護する態度，主体的に問題解決しようとする態度を育成する。
--

※各観点の評価は，「2. たねをまこう」「植物のつくりと育ち」「花のかんさつ」「植物の一生」を通して計画している。

次	指導計画	評価規準（B基準）と評価手法
第1次	実ができたようす 花が咲いた後の植物は，どうなっていくのだろうか。 観察1 植物の育ち	態①／植物の育ちや実のようすについて進んでかかわり，他者とかかわりながら問題解決しようとしているかを評価する。（行動観察・発言）
第2次	かんさつきろくのふり返し これまでの観察記録を振り返って，植物の育ち方について考えよう。	思②／植物の育ち方について，複数の植物を比較して，差異点や共通点をもとに考察し，自分の考えを表現しているかを評価する。（発言・記述分析）
		知①／植物の育ち方には一定の順序があることを理解しているかを評価する。（記述分析・ペーパーテスト）
まとめ～ つなげよう	まとめノート／たしかめよう つなげよう（ダイズの育ち）	態②／植物について学んだことを学習や生活に生かそうとしているかを評価する。（行動観察・発言・記述分析）

6. かげと太陽

【単元の目標】 日なたと日陰のようすに着目して，それらを比較しながら，太陽の位置と地面のようすを調べる活動を通して，それらについての理解をはかり，観察などに関する技能を身につけるとともに，おもに差異点や共通点をもとに，問題を見いだす力や主体的に問題解決しようとする態度を育成する。

次	指導計画	評価規準（B基準）と評価手法
単元導入	かげと太陽 影つなぎや影踏み遊びをして，気付いたこと，疑問に思ったことを，話し合ってみよう。	思①／影と太陽について，差異点や共通点をもとに，問題を見いだすことができているかを確認する。（行動観察・発言）
第1次	かげのでき方と太陽 影は，どんなところにできるのだろうか。 観察 1 かげと太陽のいち	知①／日陰は太陽の光を遮るとできることを理解しているかを評価する。（記述分析・ペーパーテスト）
第2次	かげと太陽の動き なぜ，影の向きが変わったのだろうか。 観察 2 かげと太陽の動き	思①／時刻による日陰の位置の変化を比較して問題を見だし，自分の考えを表現しているかを評価する。（発言・記述分析）
		知③／影と太陽の位置について，方位磁針や遮光板などを正しく扱って調べ，結果をわかりやすく記録しているかを評価する。（行動観察・記録分析）
		知①／日陰の位置は，太陽の位置の変化によって変わることを理解しているかを評価する。（記述分析・ペーパーテスト）
第3次	日なたと日かげの地面 日なたと日陰の地面のようすは，どんなところが違うのだろうか。 活動 日なたと日かげの地面のようす	思①／日なたと日陰の地面のようすを比較して問題を見だし，自分の考えを表現しているかを確認する。（行動観察・発言・記述分析）
		態①／太陽と地面のようすとの関係について進んでかかわり，他者とかかわりながら問題解決しようとしているかを評価する。（行動観察・発言）
	日なたと日陰の地面の温度は，どれくらい違うのだろうか。また，地面の温度は，時間がたつと，どうなるのだろうか。 観察 3 日なたと日かげの地面の温度	知③／温度計を正しく扱って，日なたと日陰の地面の温度を調べ，結果をわかりやすく記録しているかを評価する。（行動観察・記録分析）
		思②／日なたと日陰の地面について，実験で得られた結果を比較して考察し，自分の考えを表現しているかを評価する。（発言・記述分析）
		知②／地面は太陽によって暖められ，日なたと日陰では暖かさや湿り気の違いがあることを理解しているかを評価する。（記述分析・ペーパーテスト）
まとめ～つなげよう	まとめノート／たしかめよう／活用しよう つなげよう（日光のりよう）	態②／太陽と地面のようすについて学んだことを学習や生活に生かそうとしているかを評価する。（行動観察・発言・記述分析）

7. 光のせいしつ

【単元の目標】 光を当てたときの明るさやあたたかさに着目して，光の強さを変えたときの現象の違いを比較しながら，光の性質について調べる活動を通して，それらについての理解をはかり，実験などに関する技能を身につけるとともに，おもに差異点や共通点をもとに，問題を見いだす力や主体的に問題解決しようとする態度を育成する。
--

次	指導計画	評価規準（B基準）と評価手法
単元導入	光のせいしつ 日光をはね返して気づいたことや，疑問に思ったことについて，話し合ってみよう。	思①／光の性質について問題を見だし，自分の考えを表現しているかを評価する。（発言・記述分析）
第1次	はね返した日光の進み方 はね返した日光は，どのように進むのだろうか。 実験 1 はね返した日光の進み方	知①／日光は直進し，反射させることができることを理解しているかを評価する。（記述分析・ペーパーテスト）
		態①／光の性質について進んでかかわり，他者とかかわりながら問題解決しようとしているかを評価する。（行動観察・発言）
第2次	はね返した日光を重ねたとき はね返した日光を重ねると，どうなるのだろうか。 実験 2 はね返した日光を重ねたときの明るさと温度	知③／的の明るさや温度について，鏡や温度計などを正しく扱って調べ，結果をわかりやすく記録しているかを評価する。（行動観察・記録分析）
		思②／日光を重ねたときの実験で得られた結果を比較して考察し，自分の考えを表現しているかを評価する。（発言・記述分析）
		知①②／日光は集めることができること，ものに日光を当てるとものの明るさやあたたかさが変わることを理解しているかを評価する。（記述分析・ペーパーテスト）
第3次	日光を集めたとき 虫眼鏡で日光を集めると，どうなるのだろうか。 実験 3 日光を集めたときの明るさとあたたかさ	思①／日光を集めたときについて，既習事項をもとに予想を発想し，自分の考えを表現しているかを確認する。（発言・記述分析）
		知①②／日光は集めることができること，ものに日光を当てるとものの明るさやあたたかさが変わることを理解しているかを評価する。（記述分析・ペーパーテスト）
まとめ～つなげよう	まとめノート／たしかめよう／活用しよう つなげよう（せい火）	態②／光の性質について学んだことを学習や生活に生かそうとしているかを評価する。（行動観察・発言・記述分析）

8. 電気で明かりをつけよう

【単元の目標】 乾電池と豆電球などのつなぎ方と乾電池につないだもののようすに着目して、電気を通すときと通さないときのつなぎ方を比較しながら、電気の回路について調べる活動を通して、それらについての理解をはかり、実験などに関する技能を身につけるとともに、おもに差異点や共通点をもとに、問題を見いだす力や主体的に問題解決しようとする態度を育成する。
--

次	指導計画	評価規準（B基準）と評価手法
単元導入	電気で明かりをつけよう 街の明かりの写真を見て、気づいたことや、疑問に思ったことを話し合おう。	思①／電気の回路について問題を見だし、自分の考えを表現しているかを確認する。（発言・記述分析）
第1次	明かりがつくとき 豆電球と乾電池をどのようにつなぐと、明かりがつくのだろうか。 実験 1 明かりがつくとき・つかないとき	知③／電気の回路について、乾電池や豆電球を正しく扱いながら調べ、結果をわかりやすく記録しているかを評価する。（行動観察・記録分析）
		思②／明かりがつくときの実験で得られた結果を比較して考察し、自分の考えを表現しているかを確認する。（発言・記述分析）
		知①／電気を通すつなぎ方と通さないつなぎ方があることを理解しているかを評価する。（記述分析・ペーパーテスト）
		態①／電気の回路について進んでかかわり、他者とかかわりながら問題解決しようとしているかを評価する。（行動観察・発言）
第2次	電気を通すもの どんなものが、電気を通すのだろうか。 実験 2 電気を通すもの・通さないもの	思①／電気を通すものについて予想し、自分の考えを表現しているかを評価する。（発言・記述分析）
		思②／電気を通すものの実験で得られた結果を比較して考察し、自分の考えを表現しているかを評価する。（発言・記述分析）
		知②／電気を通すものと通さないものがあることを理解しているかを評価する。（記述分析・ペーパーテスト）
まとめ～つなげよう	まとめノート／たしかめよう つなげよう（電気を安全に使う）	態②／電気の回路について学んだことを学習や生活に生かそうとしているかを評価する。（行動観察・発言・記述分析）

9. じしゃくのふしぎ

【単元の目標】 磁石を身の回りのものに近づけたときのようにすに着目して、それらを比較しながら、磁石の性質について調べる活動を通して、それらについての理解をはかり、実験などに関する技能を身につけるとともに、おもに差異点や共通点をもとに、問題を見いだす力や主体的に問題解決しようとする態度を育成する。

次	指導計画	評価規準（B基準）と評価手法
単元導入	じしゃくのふしぎ 身の回りの磁石について、話し合ってみよう。	思①／磁石の性質について、差異点や共通点をもとに、問題を見いだすことができているかを確認する。（行動観察・発言）
第1次	じしゃくにつくもの どんなものが、磁石につくのだろうか。 実験 1 じしゃくにつくもの・つかないもの	思①／磁石につくものを、既習事項をもとに予想を発想し、自分の考えを表現しているかを評価する。（発言・記述分析）
		知③／磁石につくものについて、磁石などを正しく扱いながら調べ、その結果をわかりやすく記録しているかを評価する。（行動観察・記録分析）
		思②／磁石につくものの実験で得られた結果を比較して考察し、自分の考えを表現しているかを確認する。（発言・記述分析）
		知①／磁石に引きつけられるものと引きつけられないものがあることを理解しているかを評価する。（記述分析・ペーパーテスト）
第2次	じしゃくのきょく 2つの磁石の極どうしを近づけると、どうなるのだろうか。 実験 2 きょくどうしを近づけたとき	知②／磁石の異極は引き合い、同極は退け合うことを理解しているかを評価する。（記述分析・ペーパーテスト）
		態①／磁石の極の性質について進んでかかわり、他者とかかわりながら問題解決しようとしているかを評価する。（行動観察・発言）
第3次	じしゃくについた鉄 磁石についた鉄は、磁石になったのだろうか。 実験 3 じしゃくになったのかたしかめる	思②／磁石についた鉄の実験で得られた結果を考察し、自分の考えを表現しているかを評価する。（発言・記述分析）
		知①／磁石に近づけると磁石になるものがあることを理解しているかを評価する。（記述分析・ペーパーテスト）
まとめ～つなげよう	まとめノート／たしかめよう つなげよう（小学生の発明家）	態②／磁石の性質について学んだことを学習や生活に生かそうとしているかを評価する。（行動観察・発言・記述分析）

10. 音のせいしつ

【単元の目標】 音を出したときの震え方に着目して、音の大きさを変えたときの現象の違いを比較しながら、音の性質について調べる活動を通して、それらについての理解をはかり、実験などに関する技能を身につけるとともに、おもに差異点や共通点をもとに、問題を見いだす力や主体的に問題解決しようとする態度を育成する。

次	指導計画	評価規準（B基準）と評価手法
単元導入	音のせいしつ 音が出ているもののようすについて、話し合ってみよう。	思①／音が出ているときのもののようすについて問題を見だし、自分の考えを表現しているかを評価する。（発言・記述分析）
		態①／音の性質について進んでかかわり、他者とかかわりながら問題解決しようとしているかを評価する。（行動観察・発言）
第1次	音が出ているとき 音が出ているときのもののようすは、どうなっているのだろうか。 実験1 音が出ているもののようす	思②／音が出ているときの実験で得られた結果を比較して考察し、自分の考えを表現しているかを確認する。（発言・記述分析）
		知①／ものから音が出るとき、ものは震えていること、また、音の大きさが変わるとき、ものの震え方が変わることを理解しているかを評価する。（記述分析・ペーパーテスト）
第2次	音がつたわるとき 音が伝わるとき、もののようすはどうなっているのだろうか。 実験2 音がつたわるときもののようす	知②／糸電話を正しく扱いながら調べ、結果をわかりやすく記録しているかを評価する。（行動観察・記録分析）
		知①／ものから音が伝わるとき、ものは震えていることを理解しているかを評価する。（記述分析・ペーパーテスト）
まとめ～つなげよう	まとめノート／たしかめよう／活用しよう つなげよう（音をつたえるもの）	態②／音の性質について学んだことを学習や生活に生かそうとしているかを評価する。（行動観察・発言・記述分析）

11. ものと重さ

【単元の目標】 ものの形や体積に着目して、重さを比較しながら、ものの性質を調べる活動を通して、それらについての理解をはかり、実験などに関する技能を身につけるとともに、おもに差異点や共通点をもとに、問題を見いだす力や主体的に問題解決しようとする態度を育成する。
--

次	指導計画	評価規準（B基準）と評価手法
単元導入	ものと重さ 身の回りのものの重さを比べよう。	思①／ものと重さについて問題を見だし、自分の考えを表現しているかを確認する。（行動観察・発言）
第1次	ものの形と重さ ものの形を変えたとき、重さは変わるのだろうか。 実験1 形をかえたときの重さくらべ	思①／ものの形を変えたときの重さについて問題を見だし、自分の考えを表現しているかを評価する。（行動観察・発言）
		知③／自動上皿はかりを正しく扱って調べ、結果をわかりやすく記録しているかを評価する。（行動観察・記録分析）
		知①／ものは、形が変わっても重さは変わらないことを理解しているかを評価する。（記述分析・ペーパーテスト）
		態①／ものの形と重さについて進んでかかわり、他者とかかわりながら問題解決しようとしているかを評価する。（行動観察・発言）
第2次	ものの体積と重さ 同じ体積でも、ものの種類が違くと重さは違うのだろうか。 実験2 同じ体積のものの重さくらべ	思②／ものの体積と重さの実験で得られた結果を比較して考察し、自分の考えを表現しているかを評価する。（発言・記述分析）
		知②／ものは、体積が同じでも重さは違うことがあることを理解しているかを評価する。（記述分析・ペーパーテスト）
まとめ～つなげよう	まとめノート／たしかめよう つなげよう（キリのたんす）	態②／ものと重さについて学んだことを学習や生活に生かそうとしているかを評価する。（行動観察・発言・記述分析）

おもちゃランド

【単元の目標】
風とゴムの力，光や音，乾電池や豆電球，磁石，ものの体積と重さの関係などを利用したおもちゃづくりを通して，学習したことやものづくりへの興味・関心を高める。

次	指導計画	評価規準（B基準）と評価手法
第1次	おもちゃランド おもちゃづくりを通して，これまでに学習したことを深めよう。 活動 おもちゃをつくろう	態①／これまで学習したことを生かして，他者とかかわりながらおもちゃを製作しようとしているかを評価する。（行動観察・発言）
		思①／これまで学習したことを意識して，おもちゃの計画を立てているかを評価する。（行動観察・記述分析）
		知①／器具を正しく扱いながらおもちゃを製作しているかを評価する。（行動観察・作品分析）